

群馬県利根郡みなかみ町 MINAKAMI DIET NEWS

みなかみ議会だより

特集 プレ群馬DC
デスティネーション
キャンペーン
..... 12

写真/谷川岳の星空

6月定例議会

平成22年度補正予算 一般会計・特別会計 — 2

21年度から 22年度に継承される事業 — 4

町政を問う 一般質問5人 — 6

7月臨時議会 — 3

20号

平成22年(2010年)

8月1日発行

※写真はイメージです

6月 定例議会

10日から18日の9日間の会期で開催されました。
報告6件、諮問1件、22年度補正予算4件、条例制定・改正8件、その他5件が提出され、審議の結果、すべての議案を原案通り可決しました。
5人の議員が、『観光』『産業振興』『保健』等について、一般質問しました。

- 報告**
- 平成二十一年度一般会計繰越明許費繰越計算書
 - 平成二十一年度下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書
 - 平成二十一年度水道事業会計予算繰越計算書
 - 損害賠償の額の決定及び和解の専決処分
 - 財団法人新治農村公園公社の経営状況
 - 土地開発公社の経営状況

報告

諮問

●人権擁護委員の候補者の推薦

次の人を推薦しました。
橋爪清修氏（師）
関信司氏（布施）
（全会一致同意）

諮問

このように決まりました。

議案

- 支払督促異議申立に係る訴えの提起
 - 町道路線の廃止
 - 字の区域の変更
 - 町税条例の一部改正
 - 過疎対策のための固定資産税の課税の特例に関する条例
 - 行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例
 - 町職員の育児休業等に関する条例の一部改正
 - 町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
 - 町職員の旅費支給に関する条例の一部改正
 - 温泉事業条例の一部改正
 - 町立学校施設使用条例の一部改正
 - 土地開発公社の定款の一部変更
 - 平成二十二年建設機械整備口ータリ除雪車購入契約の締結
- （すべて全会一致可決）

補正予算

◇一般会計

— 討論 —

反対 原澤良輝議員

滞納者に対する町営住宅の明け渡し訴訟費用が計上されています。

納税義務を果たすために生存権を脅かされるのでは本末転倒です。生活困難の解決のため、総合的に相談にのる体制を作るべきです。

賛成 前田善成議員

子宮頸がんワクチンの予防接種の補助や子育て支援策の充実など、先進的な取り組みであり、「子供を産み育てるならみなかみ町」に相応しい補正予算です。
（賛成一六反対一可決）

※以下は全会一致可決

◇介護保険特別会計

◇簡易水道事業特別会計

◇下水道事業特別会計

22年度補正予算 (6月補正)

項目	補正額	主な内容	総額
一般会計	9,776万1千円	環境力推進事業(太陽光発電施設設置検討経費)／37万円 予防費(子宮頸がん予防接種委託料など)／563万3千円 小規模土地改良費(農業用施設駐車場舗装工事など)／1,300万円 除雪費(除雪機械購入費)／3,000万円 防災行政無線維持管理費(電波伝搬調査委託料など)／400万円	121億9,776万1千円
特別会計	介護保険	高額医療合算介護サービス費／460万円 高額医療合算介護予防サービス費／40万円	18億3,500万円
	簡易水道	湯宿簡易水道統合事業／870万円	2億4,098万7千円
	下水道	公共下水道建設事業／1,900万円	10億2,575万2千円

子宮頸がん予防ワクチンが 無料で接種できます※利根沼田の契約 医療機関において

子宮頸がんは予防が可能ながんです。

子宮頸がんの主な原因は発がん性ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染です。
発がん性HPVには15種類ほどのタイプがあります。今回のワクチンは子宮頸がんにかかった人の約60%に見られるHPV16型と18型の感染を予防するものです。
なお、接種方法は以下のとおりです。



1. 対象者

平成22年度は、中学校3年生・2年生の女子
（平成7年4月2日～平成9年4月1日生）が対象となります。

2. 開始時期 平成22年7月20日から

3. 接種方法

- ①接種場所…利根沼田の契約医療機関
（詳細は個別案内を参照ください。）
※必ず予約をしてから受けてください。※
- ②接種回数…初回、1か月後、6か月後の3回で、
腕の上部の筋肉に接種します。
- ③接種費用…無料

★ただし、利根沼田以外の医療機関で接種する場合は立て替え払いとし、上限16,000円まで助成します。
詳しくは問い合わせ先にお尋ねください。

4. 接種に必要な持ち物 ①母子健康手帳 ②予診票（町で配布するもの）

◆問い合わせ先◆

みなかみ町役場 子育て健康課 健康推進グループ ☎62-2527

7月臨時議会

平成22年7月21日

専決処分報告

●和解に関する報告

（全会一致可決）

議案

●議員派遣に関する発議

（全会一致可決）

●町固定資産評価審査委員
会委員の選任

次の人を選任しました。

阿部正一氏（高日向）

（全会一致同意）

●平成二十二年建設機
械整備ロータリ除雪車購
入契約の締結

（全会一致可決）

●二十二年補正予算

◇簡易水道事業特別会計

（全会一致可決）

21年度補正予算／簡易水道事業特別会計（7月補正）

補正額	主な内容	総額
450万円	施設事業費（塩原地内水道圧力解消工事）／450万円	2億4,548万7千円

21年度から 22年度に継承される事業

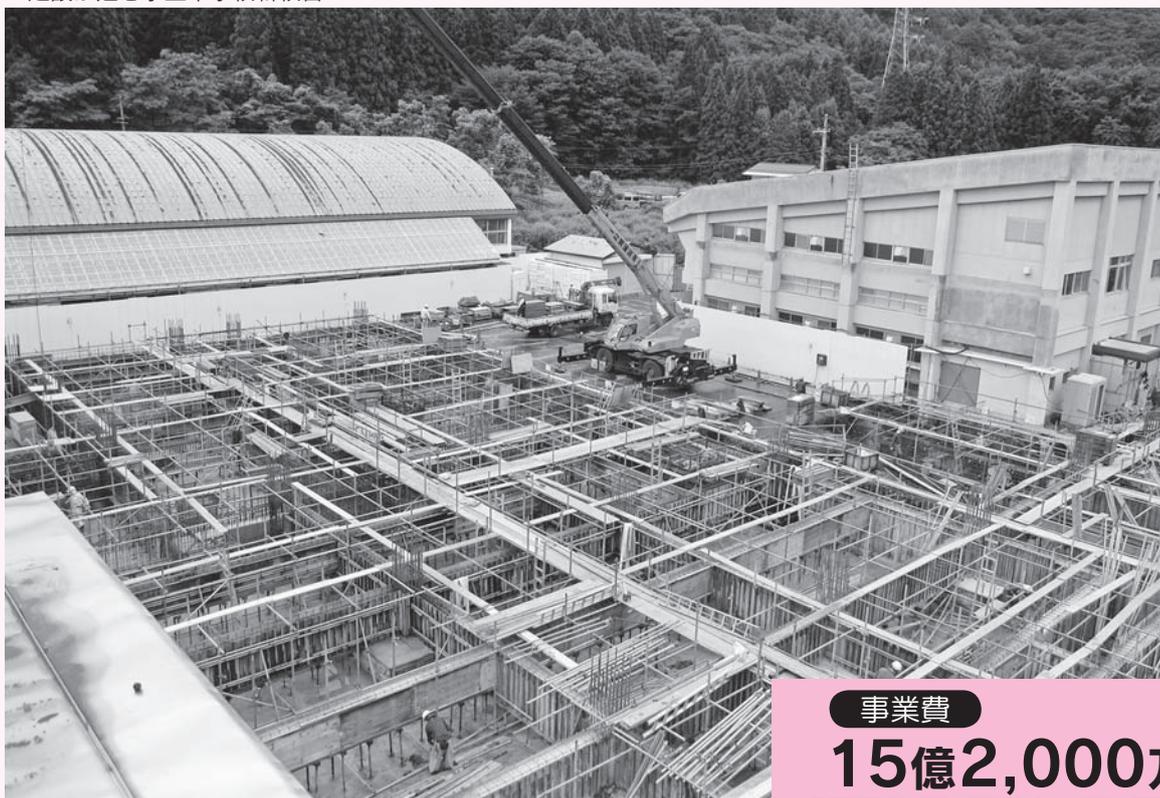


平成二十三年三月末の完成に向け建設が進められています。来年度四月に開校されます。

1 水上中学校校舎建設

▲完成予想図

▼建設が進む水上中学校新校舎



事業費

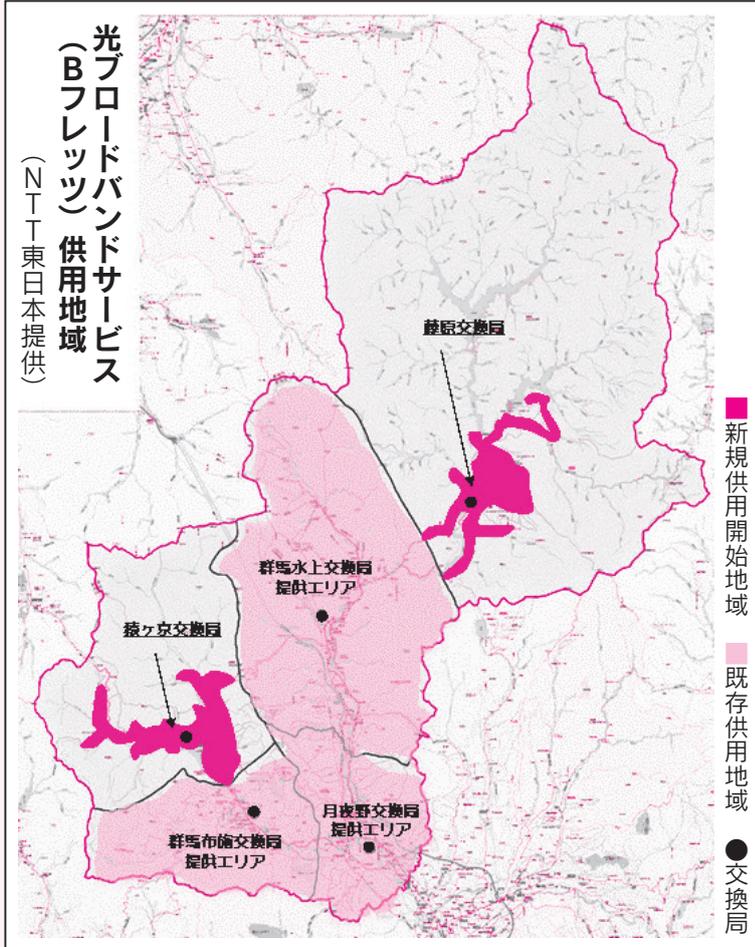
15億2,000万円

2 光ファイバー供用開始

◇猿ヶ京局・藤原局

来年二月より、猿ヶ京局(66)・藤原局(75)が供用開始されます。

これにより、光ブロードバンドがみなかみ町全域でカバーされます。



事業費

1億9,200万円

3 都市計画事業

事業費

15億8,000万円



まちづくり交付金事業で真政悪戸線四五〇m(うち橋梁部九六m)が、平成二十〜二十四年度の予定で工事が行われます。(写真の着色部分)
橋の下部工が今年度に、上部が来年度に出来る予定です。残りの区間についても、引き続き事業化していく予定です。

島崎 栄一 議員



温泉は町の基幹産業の一つ（湯テルメ谷川）

観光は町にとって重要 入湯税はすべて観光に充当すべき

町長 すでに入湯税以上の額を充当している

問

本町には毎年一〇〇万人が宿泊しており、日帰り客まで含めれば、町内経済への貢献は町の予算一二〇億円を超えます。

合併前は、三町村で一億円は観光宣伝に充てていましたが、現在は三〇〇〇万円程度です。観光産業への関わり方として、今までの本町は軽視しすぎではないでしょうか。

町に入る入湯税一億数千万円は、観光客の皆様に払っていただいたお金ですので、これを全部観光政策に使うべきです。多くの広告会社を募集し、

町の宣伝方法と予算を提示し、その中からこれらと思う物を選び予算を投入します。

今まで考えつかなかった方法を提案してくる会社もあるかも知れません。

答

町長 二十一年度の町観光客の消費額は、約二〇〇億円と推定しています。

入湯税は、観光に直接消費される事業のみに限定されるのではなく、環境衛生や消防関連施策に要する経費にも充てています。

平成二十年度決算で、入湯税は一億五九〇〇万

円。歳出は観光振興費・イベント費・観光施設総務・人件費合わせて二億四〇〇〇万円となり、入湯税より観光振興のための経費の方が多くなっているのが現実です。

本町の観光の今後のために、観光協会が「ギャップ調査」に取り組み、お客様が求めているニーズと観光政策の「ずれ」の検証をしています。

今後、観光宣伝を強力に展開し、大手広告代理店を含めて検討する中で、コンペ方式もあり得ることだと思っています。

阿部 賢一 議員



人事評価制度の導入で 効果と今後の取り組みは

町長 「町民のため」基本に育成に取り組む

問 導入することによって、どのような効果があり、職員の意識改革にどのように結びつくのでしょうか。

答 ただ制度を導入しただけというだけでは、町民からの理解を得られないと思います。今後どのように取り組んでいきますか。

町長 「すべては町民の皆さんのためにある」と明記してあります。行政判断を行うとき、町全体を見て町民全体のことを考えて判断していく能力を持った職員を育成することを目的として取り組んでいきます。

問 民間企業で研修させてはどうでしょうか。

答 **総務課長** 民間への研修・派遣等の

方法もあり、今後そのような形も検討していきたい。

問 誰がどのように評価し、どのように反映されますか。

答 **総務課長** 個人目標マネジメントシートと能力評価シートを作成し、まず自己評価をしてから、上司が評価し、最終的には期末面談をします。

問 町民目線で親切丁寧に笑顔で対応するという気持ちを持つていただきたい。

答 **町長** 「すべての段階において町民のことを考える」という意識を全職員にもってほしい。人材育成の観点から体制を作っていきます。

■口蹄疫対策

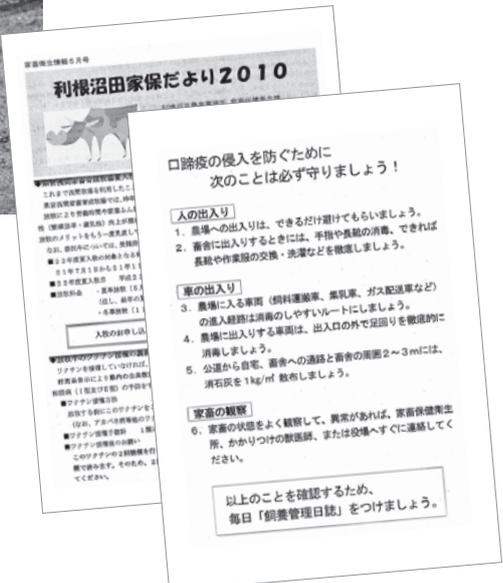
本町の対応状況は

問 防疫体制はどうなっていますか。

答 **町長** 関係機関と防疫対策会議を開催しています。薬剤散布や消毒体制などの対応を進めています。



町内でも繁殖和牛が育てられている（大峰牧場）



畜産農家に注意が呼びかけられた（家保だより）

■住宅リフォーム助成制度 地元振興図るべく創設しては

問 持ち家の改修や子育て世代のリフォームに、上乘せして助成している自治体もあります。町内中小企業の仕事の確保と地域経済活性化にも繋がり、町民にも喜ばれるこの制度創設の考えはありますか。

答 **町長** 必要性を感じつつ、どのような制度がよいのか暗中模索です。効果が高い施策を考えたい。

鈴木
勲
議員



町産業の発展につながる 特用林産物の充実を

町長 観光ともリンクさせ支援したい

問 本町の基幹産業の発展を図るには、農村の過疎化、高齢化は

とどまることはありません。農地も放棄された田畑が各地で見受けられます。

す。

特用林産物の生産は、中山間地における所得確保に大きな役割を果たしており、貴重な収入源です。増産に結びつける考えはありますか。

にするために、どのようにお考えでしょうか。

答 町長 本町は九〇%を山林が占めています。

森林資源の有効活用やキノコ等の特用林産物の生産振興を図るため、県の補助事業を活用し、生産基盤を充実させ増産につながるよう支援したい。

答 町長 観光・宿泊で訪れた人達には、各旅館等の努力により地元の良い物だということが広まっていると思います。また、道の駅や直売所などでも、町の米や野菜が果樹栽培など、農業は観光と結び付いて高付加価値が付いていきます。

特用林産物を含め、総合的な取り組みを観光に上手くリンクしていく中で、町全体の活力が上がるものと考えます。

特用林産物を活用した誘客（月夜野はーべすと）



問 町の基幹産業は観光と農業です。良い物は伸ばし、改善すべき物は改良しながら、美味しい物を提供する、みなかみ町を名声高きもの



耕作が放棄され荒廃した桑畑

■子宮頸ガン
ワクチン接種に助成を
一般質問として予定されていましたが、六月定例会で予算が付いたため取り下げとなりました。
※関連記事3P

原澤
良輝
議員



国保会計は大幅黒字 保険税額を下げるべき

町長 現時点では引き下げ判断はできない

問 二十一年度の国保会計が

三億一〇〇万円の大幅黒字になります。国保税の二八%の大幅値上げと医療費の減額が大きな要因です。

「医療費が毎年六%増加するので国保料を五六%値上げしないと赤字になる」という前提での値上げです。

医療費は二〇年二%の増加、二一年一・三%の減少です。インフルエンザ大流行に備え、予防を徹底した結果です。引き続き健康増進や予防事業を行えば、今年度も医療費の抑制ができます。

桐生市や富岡市も減額します。国保税を下げるべきと考えますが。

答 **町長** 二十三年ま

で見通しての運営計画なので、他市町村のことは言えませんが、現時点で国保税を下げることは考えていません。

毎年六%の増加を予想したのが二〇年実績で



健康増進への取り組み（健康教室／福祉センター）

二%だったことに過ぎません。

問 二十一年は一・三%減少です。

二十二年も二十三年も医療費は六%増加せず、黒字が大幅に積み上がりま

す。引き下げる必要があります。

答 **町長** 六%増加の

想定が適切かどうかですが、町は「同額繰り入れる」事に責任を持って二十三年まで国保を運営します。

■町指定「三袋

ゴミゼロ宣言」で減量通じ無料化を

問 ゴミ総量を減らすため、資源ゴミの

分別収集や生ゴミの堆肥化など徹底をしています。ゴミ有料化実施後のリパウンド問題の全国的教訓もあり、有料化は長期的にゴミ削減にならないので、ゴミ袋の無料化を提

案します。

答 **町長** ゴミ一袋処

分するのには八〇〇円かかります。たとえ県下一であろうと、処分費の一割程度の負担が適切と考えます。



分別することでゴミ減量はできる（ホテル祭り会場）

前田 善成 議員



アールラム大学生らと食育の説明を受ける（月夜野給食センターで、中央右側が栄養教諭）

教育・保健の枠を超えた 栄養教諭の広い活用を

教育長

食育の基本に立ち検討したい

問 生活習慣病の予防・食生活の改善を行う以外の栄養教諭の活用法についてお聞きします。

答 **教育長** 食育基本法に基づき、小中学校はもちろん町内の全教育施設において、保護者を含め食・安全についての指導をしていきたい。

問 味覚は幼児期の栄養士と連携したセミナーの検討や、旅館にヘルシーな食事を指導し、町の新しいセールスポイントにしたらと思いますか。

答 **教育長** とても大切なことですから検討したい。

答 **町長** 栄養教諭の活用については、教育委員会と検討していきます。

また、インバウンド※という面では、中国へ向け人間ドック等と観光・宿泊を連携した動きが国で始まっており、その体制を整えば、町としても支援方法を考えていきたい。

※インバウンド (inbound) (pound)
海外からの旅行者を日本へ誘致すること。また、その旅行者。「外から中へ入ってくる」が原意。

■町の観光施策

誘客宣伝と地元業者の救済法は

問 町の素晴らしい資源を活用した誘致や宣伝方法、観光産業に対して町内業者の救済策と再生方法について伺います。

答 **町長** JR東日本などと連携して、デスティネーションキャンペーン (DC) を展開していきたい。

問 ニュージールランドと姉妹都市を結び、キャニオニング等のアウトドアの名所を外国に宣伝し、グランドホッケーや利根川でのラフティング等のスポーツの交流をしたらと思いますが。

答 **町長** 各関係者と協議したい。



利根川のラフティングは国内でも有数のアウトドアスポット

問 中小企業の保護を行う目的で証券化・持ち株会社化を進めた鬼怒川方式の検討や、町内の人材を活用した会社の創設についてお聞きします。

答 **町長** 関係情報を得ながらよく勉強したい。

議会の動き

*平成22年6月～7月

※議会議員および議長が出席した行事

6月	2(水)	北海道旭川市議会視察来庁
	4(金)	議会運営委員会 カヌースラローム国体関東ブロック大会 平標山山開き
	7(月)	非核平和行進来庁
	10(木)	第5回みなかみ町議会6月定例会(開会日)
	11(金)	第5回みなかみ町議会6月定例会(各常任委員会) 議会だより編集特別委員会 ホテル等水棲生物動物の供養
	12(土)	利根川源流讃歌発表会
	13(日)	月夜野八木節発表会
	14(月)	各委員会
	15(火)	各委員会
	18(金)	議会運営委員会 第5回みなかみ町議会6月定例会(閉会日)
	21(月)	利根沼田森林組合総代会
	22(火)	小口資金融資審査会 新三国トンネル開削期成同盟会総会 R291整備促進期成同盟会総会
	24(木)	利根沼田グラウンドゴルフ北毛予選大会 利根沼田公衆衛生水上支部通常総会
	25(金)	議会だより編集特別委員会 総務文教常任委員勉強会
	26(土)	小学生総体ホッケー大会 ホテル観賞の夕べ 利根商業高等学校定期演奏会
27(日)	武尊山開き	
30(水)	新議員研修会	

7月	2(金)	民生委員推薦会
	3(土)	今宿の太助さんグループホームお披露目式
	4(日)	谷川岳山開き
	7(水)	流域下水道監査
	10(土)	群響風の音コンサート
	11(日)	平和大行進来庁
	13(火)	広域圏議員協議会 議会だより編集特別委員会
	14(水)	森林整備協議会
	15(木)	スキー場連絡協議会
	16(金)	アドベンチャーフェスティバル意見交換会
	18(日)	さいたま市浦和祭り 都市間交流推進連絡協議会
	20(火)	群馬県総合計画策定利根沼田地域懇談会
	21(水)	玉原越道路期成同盟会総会 第6回みなかみ町議会7月臨時会 議会運営委員会 議会だより編集特別委員会 議会全員協議会
	22(木)	利根沼田地域市町村懇談会
	25(日)	カツパ祭り・利根川源流祭り 日独スポーツ少年団来庁
26(月)	広域圏定例議会 利根郡公立幼稚園連絡協議会	
27(火)	利根沼田暴力追放推進協議会 町小学校水泳記録会	
28(水)	産業観光常任委員会視察(～29、長野県阿智村・飯田市) 県防犯協会沼田支部定期総会	

お詫び

議会だより19号について、一部の地域におきまして印刷ミスのためご迷惑をおかけいたしました。心よりお詫び申し上げます。

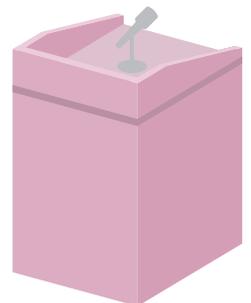
議会だより編集委員会

- ◆委員長 鈴木 勲
- ◆副委員長 阿部 賢一
- ◆委員 小林 洋
内海 敏久
中島 信義
林 一彦

議会を傍聴してみませんか？

◆9月の定例会は、
8～17日を予定しております。

—お問い合わせは—
議会事務局まで
☎25-5023(直通)



特集



プレ群馬DC

デスティネーション
キャンペーン

2010.7.1-9.30 町内の主なイベント

■問い合わせ先 みなかみ町観光協会 TEL 0278-62-0401 ホームページ <http://www.enjoy-minakami.jp/>
みなかみ町観光商工課 デスティネーションキャンペーン推進室 TEL 0278-25-5017
※予約が必要です。詳しくは問い合わせ先まで(『民話の夕べ』を除く)

星空の案内人と満天の星を見る 谷川岳天神平 星の鑑賞会



標高1,300m、夜の谷川岳天神平で満天の星空を満喫できます。特別運行の夜のロープウェイもお勧めです。星空の案内人(ボランティアガイド)がご案内します。

場所 天神平ゲレンデ及び
ビューテラスてんじん

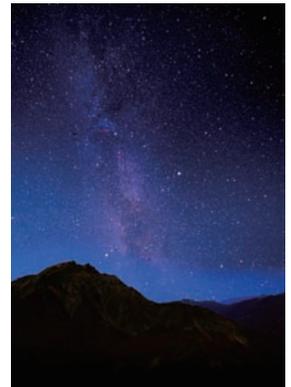
開催日 8~10月の金・土曜及び祝前日
【8月】12~16・20・21・27・28
【9月】3・4・10・11・17~19・22・24・25
【10月】1・2 計21日

時間 19:30~20:30
定員 200名(最少催行人員15名)
料金 大人1,800円 子供(小学生)900円

なつこ

ステージもあるよ!

開催日 8/14
9/4・24・10/2
時間 14:00~



※天候により星が見えない場合には、ビューテラスてんじんにおいて別プログラムにより実施します。なお、悪天候により中止となる場合がございます。

谷川岳を訪ねたら

タムカシー はいがが!?



日本一の 手づくりガラス工場

探検ツアー



通常立ち入ることのできないガラス工場内部の探検ツアーです。ガラスができるまでのお話やガラスの驚き実験など、工場の方の案内で探検します。小学生から大人の方まで楽しめます。

場所 月夜野びーどろパーク 吹きガラス工房
開催日 7~9月の平日 定員 各10名 料金 無料
時間 【午前の部】10:45集合 11:00~探検(約60分)
【午後の部】14:00集合 14:15~探検(約60分)

山岳ガイドと行く

谷川岳一ノ倉沢 エコハイキング

谷川の植物の話を聞きながらハイキング。●地元特製弁当付き●



谷川岳を知り尽くした水上山岳ガイド協会会員やネイチャーガイドと一緒に自然観察ハイキングです。谷川岳には様々な高山植物が生息しており、これらの説明を聞きながらの散策は、晴れの日には木漏れ日の中を歩きます。 ※歩き慣れた普段の靴でお越しください。

コース 山岳資料館⇄マチガ沢⇄一ノ倉沢⇄出合⇄幽ノ沢(往復)
時間 10:25集合~15:25(約5時間)
※雨天決行(気候により時間短縮やコース変更の場合もあります)
集合場所 谷川岳山岳資料館(みなかみ町湯楡曾)
開催日 7/17~8/1・7・8・20~22・27~29日
9/4・5・11・12・17~20日 10/16~11/7日 (全55日)
定員 40名/1日(最少催行人員2名)
料金 3,500円(ガイド料・保険料・昼食代含)

民話の里 猿ヶ京温泉

おがんしょ巡り

猿ヶ京温泉に古くから伝わるおがんしょ(願掛けスポット)を、地元民話の語り部と巡ります。

場所 猿ヶ京温泉

①おがんしょ巡りAコース(徒歩1時間)

②おがんしょ巡りBコース(徒歩2時間)

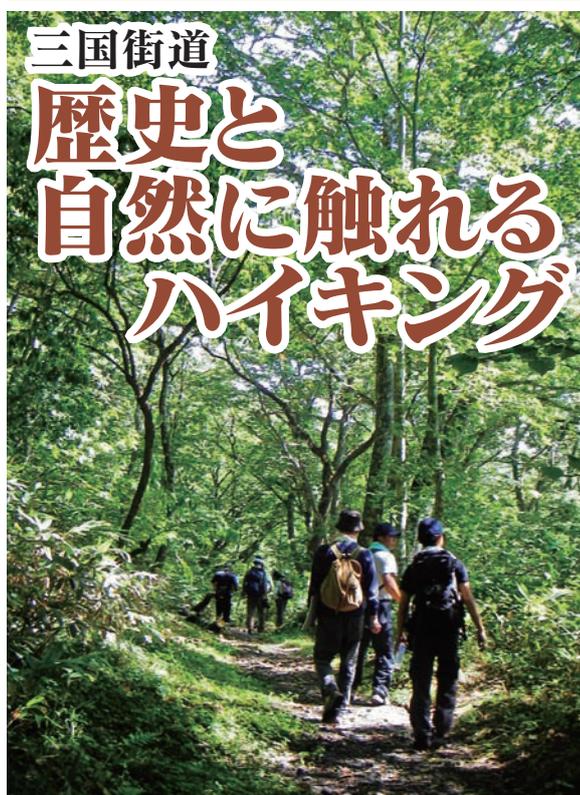
開催日 7/1～9/30の水・木曜日を除く毎日

集合場所 まんでん星の湯

時間 10:00～

定員 30名(最少催行人員5名)

料金 1人600円



三国街道

歴史と自然に触れるハイキング

三国国境にまつわる歴史と豊かな自然を一緒に楽しめる自然ハイキング。太平洋側と日本海側を結ぶ旧三国街道の最大の難所であった三国峠周辺をバスハイキング。かつての宿場町や旧跡を訪ね、三国峠はハイキングで旧街道を歩きます。歴史と自然のガイドが同行します。

コース 猿ヶ京・湯宿～上毛高原駅～上牧駅～水上駅～水上IC～湯沢IC～荒戸城～三俣宿～二居宿～三国峠(ハイキング)～猿ヶ京・湯宿～上毛高原駅～上牧駅～水上駅

開催日 9月12日(日) **時間** 9:30～17:00

定員 25名(最少催行人員5名)

料金 1人3,000円(ガイド料・弁当代含)

議会としての取り組み

本年が正キャンペーンにあたっている長野県へ、キャンペーンへの取り組みについて視察を行い、来年7月の本番に向け努力したいと考えています。



猿ヶ京温泉 民話の夕べ

あの山を越えれば越後の国。そんな三国峠の麓にあるのが猿ヶ京温泉。山と谷と里、そして三国街道がある猿ヶ京温泉には多くの民話が残されています。語り部が語る民話にはどこか懐かしさと人のぬくもりを感じます。夕食後のひととき、ちょっと贅沢な時間を味わってください。

開催日 7/1～9/30の毎週土曜日 **時間** 20:30～21:15

場所 猿ヶ京関所資料館 **定員** 1～30名 **料金** 無料

月夜野のお月見 指月会

キャンドルグラスと月明かりの中、演奏会など幻想的な時間を過ごせます。月夜野の地名に由来する美しい『月』をテーマに、曹洞宗の禅寺「嶽林寺」境内でのお月見と演奏会、お茶会などを予定しています。

場所 嶽林寺

(JR上越新幹線上毛高原駅西 駅から徒歩5分)

開催日 9月23日(秋分の日)

時間 19:30～お茶会

20:00～演奏会 他

定員 50人 **料金** 1,000円

オプション 同寺で写経・坐禅会体験と真沢の森で「摘み草料理」の昼食もご用意できます。

開催日 9月24日(金) **定員** ①②とも 30名

①写経・坐禅入門 **時間** 9:30～写経、10:30～坐禅 他 **料金** 1,000円

②摘み草料理 **時間** 12:30～ **料金** 1,500円





月夜野ホテルを守る会の活動について

会長 小林一義 (月夜野)



自然環境を守ってという趣旨に賛同した有志が集い、昭和五十八年に「月夜野ホテルを守る会」が発足しました(会員三〇名)。以降、ホテルの発生分布調査、発生の環境整備、保護ポスターコンクルの実施、ホテル観賞会等を開催し、保護・育成・啓蒙活動を行ってきました。こうした地道な活動が認められ、平成元年度に旧環境庁による「ふるさといきもの里百選」に認定されました。



これを契機に、町も上毛高原駅の周辺を拠点として位置づけ、整備が進められ、守る会と協同し草刈りやホテル・カワニナの増殖活動を行ってまいりました。その結果、北関東随一の観賞地と言われるようになり、毎年六月中旬から七月中旬の季節には、神秘的なホテルの乱舞が見られるようになってきました。同時に町の一大イベントとして「月夜野ホテル祭り」



を開催するようになりました。近年、環境問題が地球規模で叫ばれるようになり、子ども参加の環境教育活動や観光資源として地域作りに結びつけるなど、ホテル保護・育成は行っていく必要があると思います。

育活動や観光資源として地域作りに結びつけるなど、ホテル保護・育成は行っていく必要があると思います。

改選後の十八人による六月定例議会も閉会し、いよいよ暑い季節を迎えました。



今議会は、補正予算案に連合審査を導入し、活発な審議が行われました。各常任委員会においても、諸議案について熱心な議論が交わされました。

その内容を分かりやすく、丁寧に伝えるのが「議会だより」の役目です。町民の皆さんが読んでみたくなる編集に今後も努めてまいります。

様々なことが変化しつつあります。すべての人が幸せを感じる、そして笑顔に満ちた未来のため今を大切にしたいと思います。

副委員長 阿部賢一